

「バスピン」に子ども夢中

木本小 県発祥のスポーツ

和歌山

和歌山市榎原の木本小学校(尾形兼資校長)で14日、

子どもセンター行事「バスピン教室」が開かれた。

参加した児童36人が、和歌山発祥のスポーツ「バスケットピンポン」を楽しく体験した。

バスピンDEまちづくり実行委員会の前山不二信さんと北原友也さんが子ども



バスピンを楽しむ子どもたち

たちにバスピンを紹介。小型の卓球台にバスケットがついた、卓球とバスケット。

トを融合したスポーツに、子どもたちは夢中で取り組んだ。長島愛純さん(8)は「バスピンは初めて。バスケットに入るのが楽しかった」、岡崎陸人君(11)は「難しかったけど、慣れてきてから6回くらい入った。和歌山でできたスポーツと聞いてびっくりした」と話した。

